

こんにちは!!

市長です

Vol.40

「デマンドバスと自動運転バス」

2月1日に、北橋地区でデマンドバス(予約型バス)の試験運行が始まりました。少子高齢化が進む中で、より利用しやすい公共交通の手段として導入した、今年度の新たな取り組みです。

バスといっても6人乗りのミニバンタイプですが、車いすも乗れます。従来のバスと

違って時刻表はありません。電話やスマホで予約すると、50力所ある近くのバス停まで迎えに来てくれます。

私も北橋行政センターから北関東循環器病院まで乗ってみました。周りの景色を見ながらとても快適でした。安心して乗車でき便利なデマンドバスに、ぜひ、一度乗ってみてください。今後は、他の地域へも広げていきたいと思っています。

また、2月22日には、自動運転バスの公道実証実験がまちなかで始まりました。渋川駅を起点にした市内循環線です。運転手がハンドルを握らなくても自動で走ります。

今年、上越線が渋川まで開通して100年。日進月歩の情報通信技術(ICT)を活用して、自動運転のデマンドバス、水素による燃料電池車、電気自動車など、低コストで脱炭素の地球に優しい、便利な移動手段ができる社会も夢ではありません。

「より早く、より遠く」から「よりゆっくり、より近く」へと、意識や価値観の転換も必要です。「水と緑といで湯のまち渋川」で、新しい公共交通をつくり、余裕のある暮らしができる共生社会を実現していきます。



▶自動運転バスの出発式(2月22日)